

各位

株式会社 コマース One ホールディングス

**コマース One ホールディングスと Carbontribe Labs、
バイオ炭製造で新たに生成する環境価値にデジタル技術を導入し事業提携
～AI×ブロックチェーンを活用した脱炭素証明の自動化・透明化を実現～**

コマース One ホールディングス株式会社（本社：東京都、東証グロース：4496、以下「コマース One ホールディングス」もしくは「当社」）とグループ会社である TradeSafe は、エストニア発のクライメートテック企業¹である Carbontribe Labs OÜ（本社：タリン、以下「Carbontribe Labs」）と、バイオ炭を活用した脱炭素証明・デジタル環境価値生成に関する事業提携を締結いたしました。

この提携により、Carbontribe Labs の AI・ブロックチェーン技術を、グループ会社のエネサイクル株式会社が保有するバイオ炭製造技術に適用。「デジタルバイオ炭方法論」として、バイオ炭由来のトランジションクレジット²などの脱炭素価値を国際的に証明可能な形式で可視化・資産化します。

当社はデータサイエンスで環境価値を資産化する事業を運営し、デジタル化された環境価値によってクレジットのみならず ESG レポートや顧客の商品付加価値を上げるソリューションを提供します。



¹ クライメートテック企業:気候変動問題の解決（脱炭素や適応策など）に特化した技術や事業を展開する企業

² トランジションクレジット:脱炭素への移行過程で発行される排出権

バイオ炭事業で提携した背景と目的

コマース One ホールディングスは、グループ会社であるエネサイクル株式会社を通じ、化石資源などの外部エネルギーを使用せず、食品残渣やヤシ殻といったバイオマス原料を炭化度が非常に高いバイオ炭に変換する技術を持ちます。この技術で製造されたバイオ炭を従来の石炭の代替燃料として利用することで、温室効果ガス削減を実現。環境価値と経済価値の双方をビジネス価値として提供し、循環型社会の実現を目指します。

Carbontribe Labs について

Carbontribe Labs は、エストニア・タリンに拠点を置くクライメートテック企業で、英国 Earthood 社の第三者認証を取得した国際基準「Carbontribe Standard」を開発・運用しています。

【主な特徴】

- AI、コンピュータビジョン、ブロックチェーンを統合したデジタル MRV（測定・報告・検証）技術を保有
- 企業の環境活動を客観的なデータとして可視化し、グリーンウォッシュを防止
- 欧州を中心に複数の環境プロジェクトで採用実績

同社の技術は環境価値の透明性と信頼性を担保する次世代プラットフォームとして国際的に評価されています。

事業提携の概要

Carbontribe Labs は、今回の提携において、当社バイオ炭製造技術の炭素固定量を正確に測定・証明するための独自方法論「バイオ炭由来脱炭素証明方法論」を開発しました。この方法論により、炭素固定量や環境貢献度を、AI とデータサイエンスを活用して正確かつ自動で算出します。算出結果はブロックチェーン上に記録・公開され、プロジェクトの信頼性と透明性を担保します。

本技術導入による効果

従来のカーボンクレジット生成・管理プロセスに比べ、以下の効率化を実現します。

- カーボンクレジット生成期間: 約 1/20 に短縮
- クレジット認証・発行にかかる運用コスト: 約 50%削減
- CO2 削減量の全データをブロックチェーン上で公開し、透明性を確保

さらに、この方法論で算出された環境価値は、CDP、S&PGlobal、GRI など、世界の主要な ESG（環境・社会・企業統治）評価機関および報告基準に自動的に転記可能です。

本サービスの価値

本技術で生成されるデジタルバイオ炭クレジットを購入する企業は、以下のメリットを得られます。

- 脱炭素活動の貢献度を客観的データで証明可能
- Scope3（サプライチェーン全体の排出量）を含む ESG スコアの向上
- ブロックチェーン技術による透明性の高い証明で、グリーンウォッシュリスクを回避

これにより、クレジット購入企業の企業価値および投資家評価の向上が期待されます。

今後の展開

両社は本提携を通じ、新たなデジタルクレジットの生成および透明性の高い CDR 市場の健全な成長や信頼性の高い取引を支援します。当社は、生成されたクレジットにより、国際的なカーボンクレジット市場へのアプローチや、グローバルな環境貢献・ビジネス展開を見据えています。

これにより、「企業が自社の脱炭素活動の貢献度を、客観的なデータで証明すること」が可能になります。将来的には、ブロックチェーン技術に裏打ちされた信頼性の高い環境価値（デジタルクレジット）を活用した、新たな企業価値向上サービスへの展開を見込んでいます。

なお、本件による、2026 年 3 月期の当社連結業績への影響は、軽微であると見込んでおります。

会社概要

■Carbontribe Labs OÜ について

代表者	Co founder CEO 矢野圭一郎
所在地	Ahtri 12, Tallinn, 15551, Estonia
URL	https://carbontribe.me/
事業内容	企業の環境価値を AI と Web3 でデジタル資産化する技術及びスタンダードの開発運営

■株式会社コマース One ホールディングス

代表者	代表取締役岡本高彰
所在地	東京都千代田区九段北 4 丁目 2 - 1 市ヶ谷スクエアビル
設立	2006 年 8 月
URL	https://www.cm-one.jp/